

LAC
supports your **B**usiness

*We provide IT total solutions
based on advanced security technologies.*



2018年3月期 第2四半期決算説明資料

JSOC JAPAN SECURITY OPERATION CENTER

2017年11月2日

株式会社ラック

経営企画部

コーポレート・コミュニケーション室

The background of the slide is a photograph of the Japan Security Operation Center (JSOC). It shows a large, modern control room with many operators seated at desks with multiple computer monitors. The room has large windows on the left side. In the foreground, a curved white desk or partition is visible, featuring the JSOC logo and the text "JAPAN SECURITY OPERATION CENTER".

1. 2018年3月期 2 Q決算概要

2. 2018年3月期 連結業績予想

連結決算ハイライト（前年同期比）



増収となるも、成長に向けた戦略的投資により減益

（百万円）

科目	'17年3月期	'18年3月期	前年同期比増減	
	2Q累計実績	2Q累計実績	差異	率(%)
売上高	17,228	17,919	+ 691	+ 4.0
営業利益	545	299	△ 246	△ 45.1
営業利益率%	3.2	1.7	△ 1.5p	-
経常利益	486	295	△ 191	△ 39.4
経常利益率%	2.8	1.6	△ 1.2p	-
親会社株主に帰属する 四半期純利益	209	92	△ 116	△ 55.7

増減ポイント

【売上高】

- ・ SSS事業の増収 + 823
（全サブセグメントが増収）
- ・ SIS事業の減収 △ 132
（IT保守サービスを除き増収）

【営業利益】

- 成長に向けた戦略的投資の拡大による経費増により減益
- ・ 売上総利益が166減少
 - ・ 販管費が80増加

【親会社株主に帰属する四半期純利益】

- ・ 経常利益の減少 △ 191
（持分法適用会社の損益は改善 + 38）

セグメント別業績（前年同期比）



SSS事業は2桁増収、先行投資により減益

SIS事業は微減収となるも、開発サービスの増収効果により増益

（百万円）

売上高	'17年3月期	'18年3月期	前年同期比増減	
	2Q累計実績	2Q累計実績	増減額	増減率%
セキュリティソリューション サービス（SSS）事業	4,586	5,410	+823	+18.0
システムインテグレーション サービス（SIS）事業	12,641	12,509	△132	△1.0
合計	17,228	17,919	+691	+4.0

（百万円）

セグメント利益	'17年3月期	'18年3月期	前年同期比増減	
	2Q累計実績	2Q累計実績	増減額	増減率%
セキュリティソリューション サービス（SSS）事業	742	506	△235	△31.8
システムインテグレーション サービス（SIS）事業	972	1,093	+121	+12.5
消去又は全社（調整額）	△1,169	△1,300	△131	-
合計	545	299	△246	△45.1

連結決算ハイライト（予想比）



売上高は概ね予想通り 人的投資などの固定費が計画を下回り利益は予想を上回る

（百万円）

科目	'18年3月期	'18年3月期	予想比増減	
	2Q累計予想	2Q累計実績	差異	率(%)
売上高	17,830	17,919	+89	+0.5
営業利益	150	299	+149	+99.4
営業利益率%	0.8	1.7	+0.8p	-
経常利益	140	295	+155	+110.8
経常利益率%	0.8	1.6	+0.8p	-
親会社株主に帰属する四半期純利益	10	92	+82	+829.3

増減ポイント

【売上高】

・SSS事業 計画比 △479

→診断サービスは計画を上回ったものの、製品販売が計画ほどは伸長しなかったこと、運用監視サービスの新規顧客の獲得遅れなどにより計画を下回る

・SIS事業 計画比 +569

→開発サービスにおいて新規大型案件が売上に寄与するとともに、HW/SWの大型案件の獲得により計画を上回る

【営業利益】

・人的投資などの固定費が計画を下回る

売上総利益が64上回る
販管費が84下回る

セグメント別業績ポイント

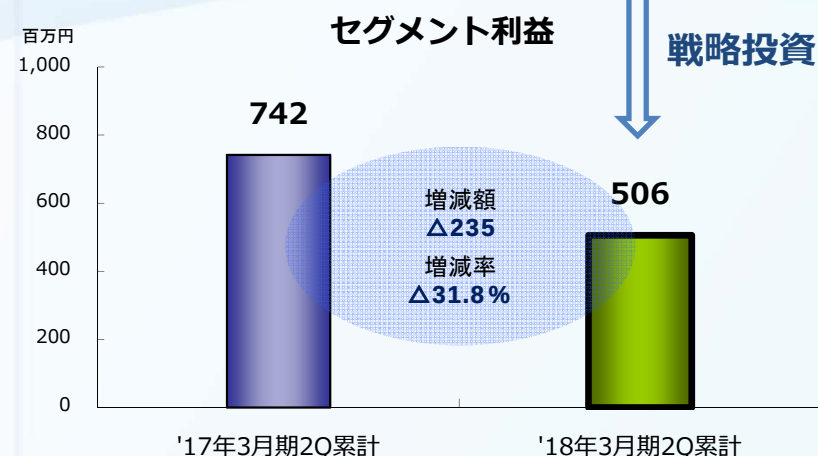
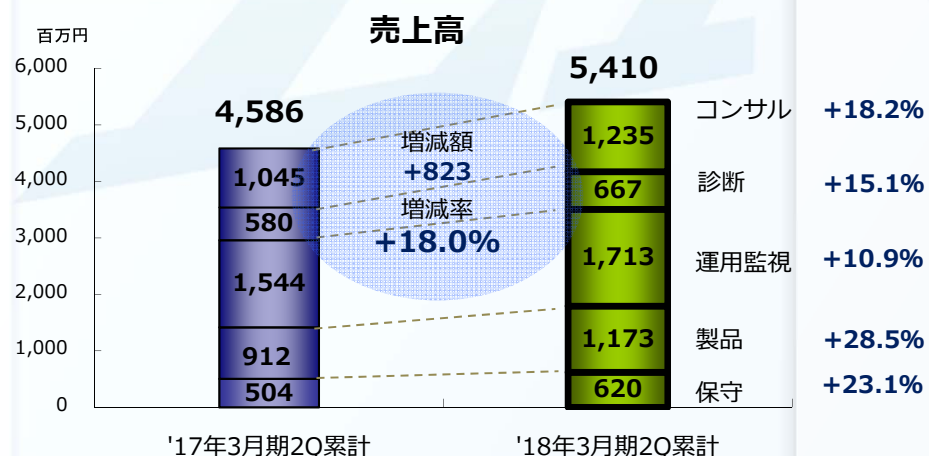
セキュリティソリューションサービス（SSS）事業



拡大するセキュリティ対策需要を取り込み大幅増収 人的投資、運用監視サービス拡充など戦略投資により減益

身代金要求型ウイルス事件など、サイバー攻撃がさらに巧妙化、悪質化するなか、セキュリティ対策需要は引き続き拡大

- セキュリティ対策が経営課題と認識されるなか、セキュリティ事故対応チーム「CSIRT」やセキュリティ監視の運用支援として、**常駐型**のコンサルティングサービスが**拡大**
- Webサイトやスマートフォンなど**安全性に対する検査**において、**大型案件**や**常駐型案件**を受注
- クラウド対応および大手製造業向けの**セキュリティ監視サービス拡充**
- 積極的な**セキュリティ人材採用**や**処遇改善**など**人材確保に注力**



セグメント別業績ポイント

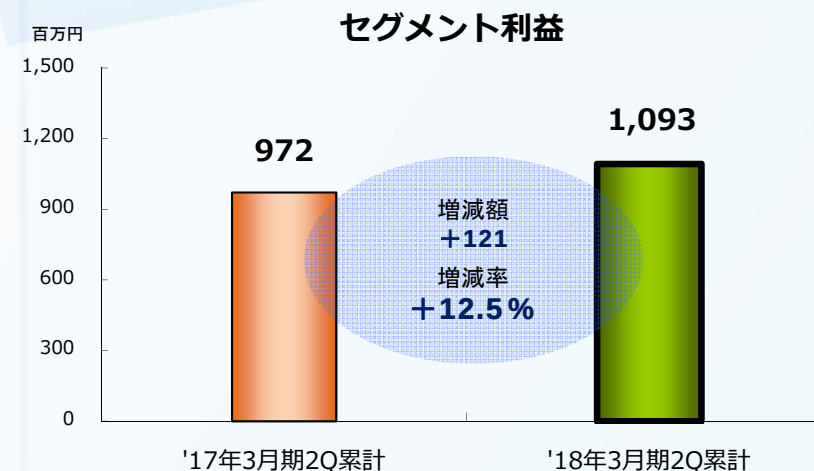
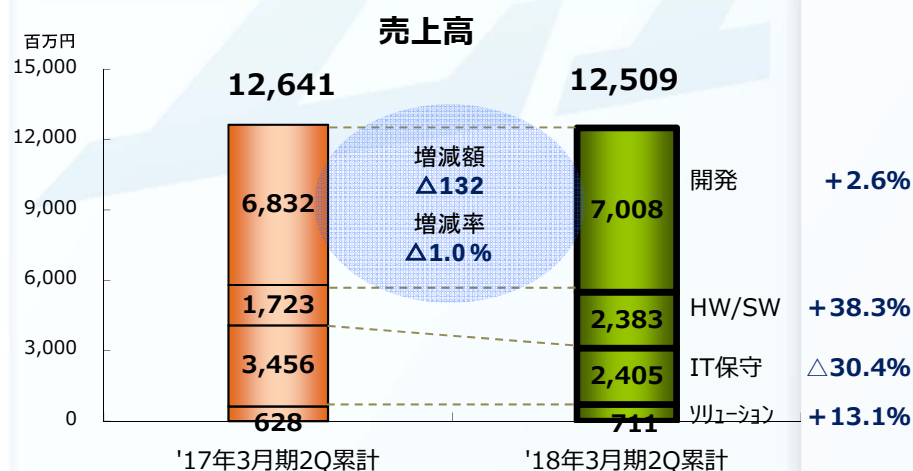
システムインテグレーションサービス（SIS）事業



IT保守の戦略的な契約見直しによる案件削減があり減収 開発サービスやHW/SW販売の大型案件の寄与もあり増益

銀行業を中心に金融機関においてIT投資は縮小、抑制する動き
セキュリティにも配慮したシステムの設計・構築・運用ができる高度なエンジニアの需要は継続

- 開発サービスにおいて、主力の**金融機関**は**堅調**、当期から開始した政府系金融機関向けの**新規大型案件**が寄与、セキュリティを切り口とした**SI案件**を獲得
- HW/SW販売は、クラウドサービス活用などにより**需要は縮小傾向**にあるものの、**大型案件**が寄与
- IT保守サービスは、**前期HW/SW販売**が想定以上に**低調**だったこと、**戦略的な一部機種**の保守契約見直しにより**案件を削減**
- 営業リソースのS S S事業へ**の一部シフト**を**戦略推進**



連結貸借対照表ハイライト（前期末比）



前期期末配当などにより利益剰余金は減少したものの
財務基盤の健全性は維持

（百万円）

科目	‘17年3月期末	‘18年3月期 2Q末	前期末比 増減
資産合計	18,722	18,676	△46
流動資産	14,345	14,271	△73
固定資産	4,377	4,404	+27
負債合計	9,082	9,257	+175
流動負債	8,291	8,762	+471
固定負債	791	495	△296
純資産合計	9,639	9,418	△221
現預金	4,969	5,268	+299
有利子負債	1,382	1,061	△321
自己資本比率	51.5%	50.4%	△1.0p

増減ポイント

資産

【流動資産】

- ・受取手形及び売掛金の減少 △1,771
- ・仕掛品の増加 +621
- ・前払費用の増加 +546
- ・商品の増加 +323
- ・現金及び預金の増加 +299

【固定資産】

- ・有形固定資産の増加 +318
- ・のれんの減少 △266

負債

【流動負債】

- ・前受収益の増加 +867
- ・未払法人税等の減少 △332

【固定負債】

- ・長期借入金の減少 △267

純資産

【純資産】

- ・利益剰余金の減少 △217

連結キャッシュ・フロー計算書ハイライト



営業キャッシュ・フローが増加 投資を進めつつ、フリーキャッシュ・フローが拡大

(百万円)

科目	'17年3月期 2Q累計実績	'18年3月期 2Q累計実績
営業活動によるキャッシュ・フロー	611	1,619
投資活動によるキャッシュ・フロー	△278	△702
財務活動によるキャッシュ・フロー	△568	△614
フリーキャッシュ・フロー	333	917
現金および現金同等物の増減額（△は減少）	△247	299
現金および現金同等物期首残高	4,609	4,969
現金および現金同等物期末残高	4,361	5,268

増減ポイント

【営業C/F】

・ 税前当期純利益	+294
・ 減価償却費	+336
・ のれん償却額	+266
・ 売上債権の減少額	+1,770
・ たな卸資産の増加額	△942
・ 法人税等の支払額	△459

【投資C/F】

・ 有形固定資産の取得による支出	△569
・ ソフトウェアの取得による支出	△132

【財務C/F】

・ 長期借入金の返済による支出	△267
・ 配当金の支払額	△309

人的投資を中心としたセキュリティ事業の強化・拡大

●新卒・キャリア採用の拡大、配置転換

- ・ SSS事業の人員数 前期末比 58名増（11%増）
- ・ セキュリティ人材の獲得は採用環境激化のため計画に届かず
→デジタルマーケティングによる採用手法の拡充や社内配置転換等の追加施策を推進中

●高信頼・高品質なサービスの提供

- ・ 米アカマイ社のDDoS攻撃対策ソリューションへの監視サービス開始（2017年10月）
- ・ 運用監視センター「JSOC」を7年ぶりに全面リニューアル（2017年7月）

新JSOCリニューアルのポイント

ホワイトハッカーをイメージし
白を基調としたクリアなデザイン

体制強化に向けた約2倍の延床面積

- ・ プライベートSOCなど新サービスの対応が可能
- ・ 一人当たり約30%の業務スペース拡大による働きやすさの改善



新JSOC

事業構造変革による強い収益体質の構築

●働き方改革の推進

- ・働き方改革推進室を設置し、クロスリバー社※¹支援のもと社内横断のタスクチームにより改革推進

※¹ 約500社のサービス実績のある「働き方改革」支援のリーディングカンパニー

●付加価値の向上

- ・研究部門にIoT技術研究所を新設（2017年11月）

トピックス

IoT関連ビジネス拡大を睨んだサイバートラスト社※²への資本参加

当社セキュリティ事業との連携に向けて、資本参加と役員派遣を実施（2017年10月）

＜サイバートラスト社の概要＞

- ・電子認証技術で国内最大級のインフラを保有
- ・2015年より、IoT統合管理基盤「セキュアIoTプラットフォーム®」を推進

※² 2017年10月1日に組み込み機器の開発を得意とするミラクル・リナックス社と、認証・セキュリティ対策を得意とするサイバートラスト社が合併した新会社

会社名	サイバートラスト株式会社
代表者	代表取締役社長 阿多 親市
設立	2000年6月1日
資本金	4億円
従業員数	211名
事業内容	IoT 事業、Linux/OSS 事業、認証・セキュリティ事業
出資比率	6.34%（1,120株）

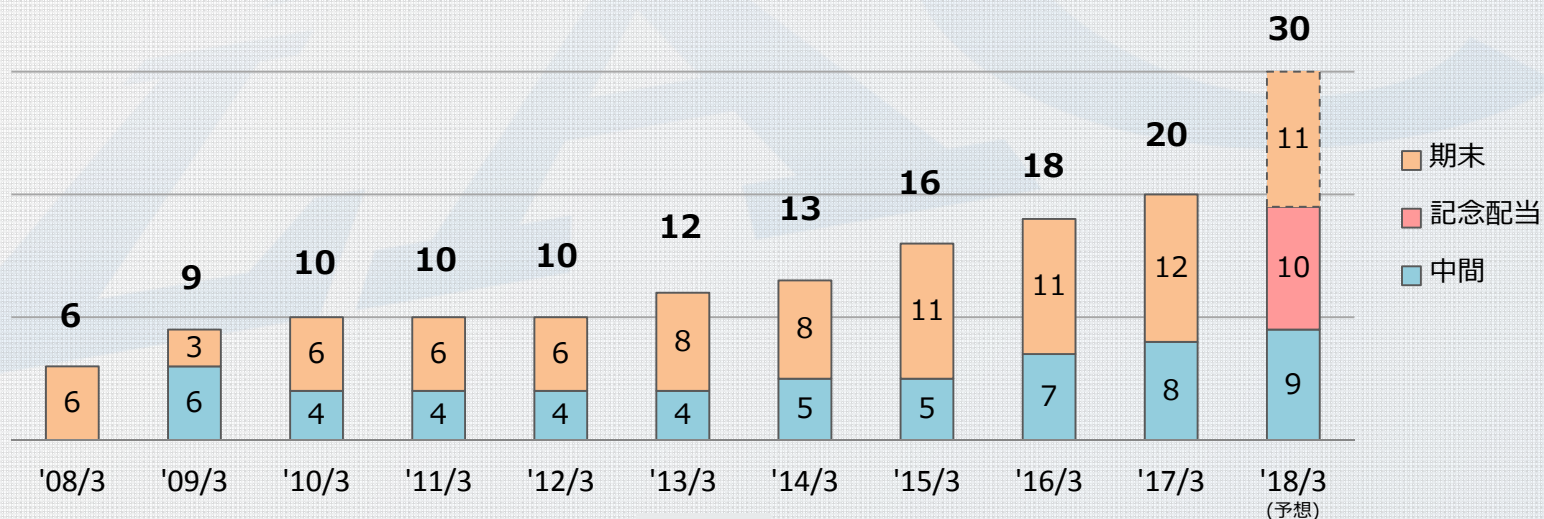
設立10周年を迎え、10円の記念配当を決定 中間配当9円とあわせて19円を実施

配当方針

- ・ 長期的かつ安定的に保有いただくことを目的に、継続的に安定した配当水準を維持
- ・ 基本指標はDOE（株主資本配当率）5%

配当金

(円)



DOE

2.8% 4.2% 5.1% 5.2% 4.8% 5.2% 5.0% 5.5% 5.5% 5.5% 5.0%

(記念配当を除く)

A background image showing a large, modern control room with many people working at computer terminals. The room has large windows and a high ceiling. The text is overlaid on this image.

1. 2017年3月期 2Q決算概要

2. 2018年3月期 連結業績予想

5月10日公表の業績予想から変更はありません

SSS事業伸長により売上拡大 利益を確保しつつ、SSS事業を中心とした投資を実施

（百万円）

科目	'17年3月期	'18年3月期	前期比増減	
	通期実績	通期予想	差異	率(%)
売上高	37,109	40,000	+2,890	7.8
営業利益	2,446	2,450	+3	0.1
営業利益率%	6.6	6.1	△0.5 p	-
経常利益	2,464	2,440	△24	△1.0
親会社株主に帰属する 当期純利益	1,491	1,520	+28	1.9
自己資本当期純利益率(ROE)%	16.3	15.0	△1.3p	-

増減ポイント

【売上高】

・ SSS事業 前期比 +3,216

→コンサルティングを中心に
全サブセグメントで前期を
上回る見通し

・ SIS事業 前期比 △326

→収益性を重視した一部サービス見直し
によりIT保守は前期を下回るものの、
他のサブセグメントは前期を
上回る見通し

【営業利益】

人的投資、新規事業展開などの
経費増を増収効果により吸収

- ・ 売上総利益が約3億円増加
- ・ 販管費が約3億円増加

セグメント別業績予想（通期）



SSS事業は増収増益、SIS事業は減収となるも利益を確保 業容拡大に伴う投資増により全社経費が増加する見通し

（百万円）

売上高	'17年3月期	'18年3月期	前期比	
	通期実績	通期予想	増減額	増減率%
セキュリティソリューション サービス（SSS）事業	11,783	15,000	3,216	27.3
システムインテグレーション サービス（SIS）事業	25,326	25,000	△326	△1.3
合計	37,109	40,000	2,890	7.8

※サブセグメント別の内訳は、21ページを参照ください。

（百万円）

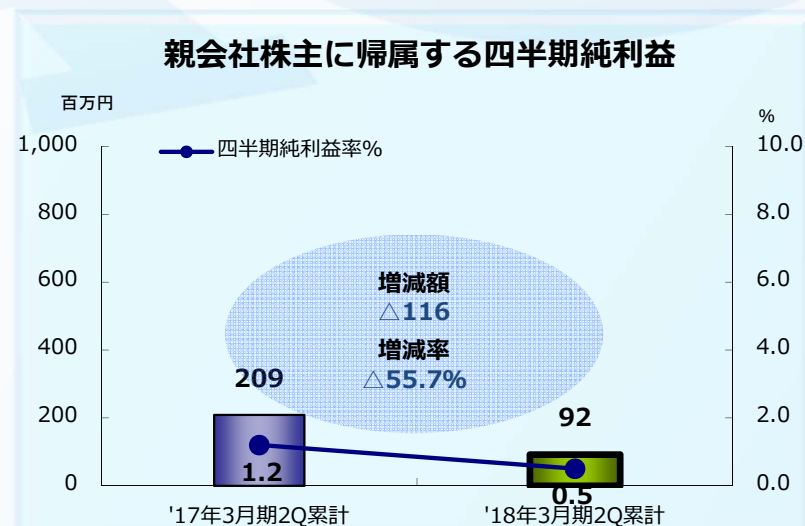
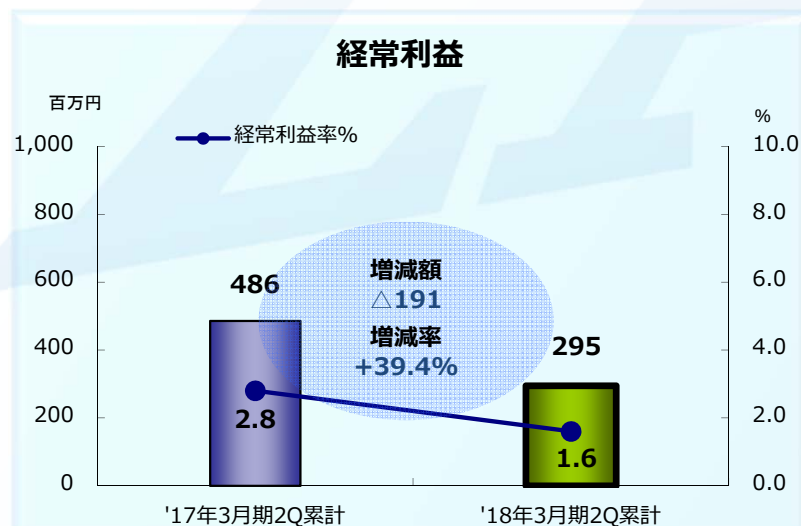
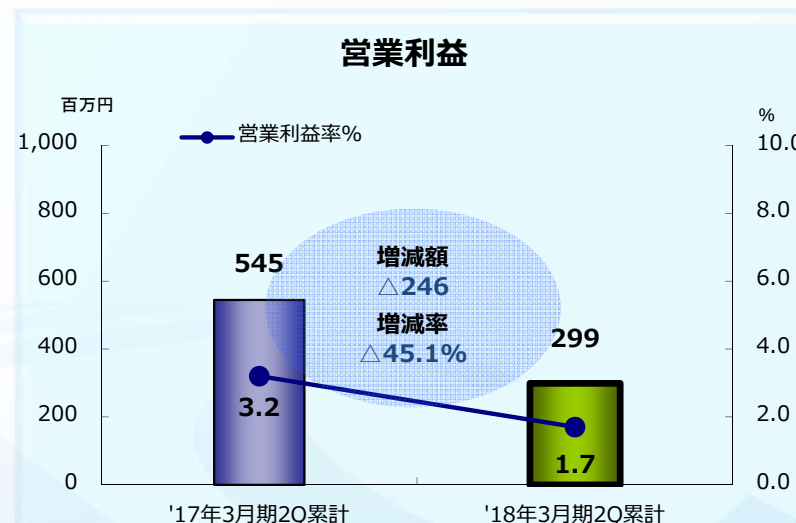
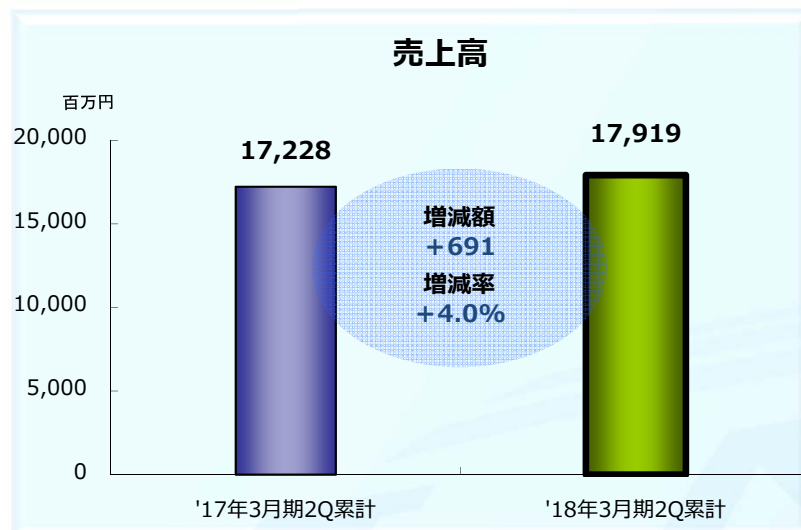
セグメント利益	'17年3月期	'18年3月期	前期比	
	通期実績	通期予想	増減額	増減率%
セキュリティソリューション サービス（SSS）事業	2,588	2,660	71	2.8
システムインテグレーション サービス（SIS）事業	2,197	2,435	237	10.8
消去又は全社（調整額）	△2,339	△2,645	△306	-
合計	2,446	2,450	+3	0

補足資料

2018年3月期 連結業績（2Q累計）



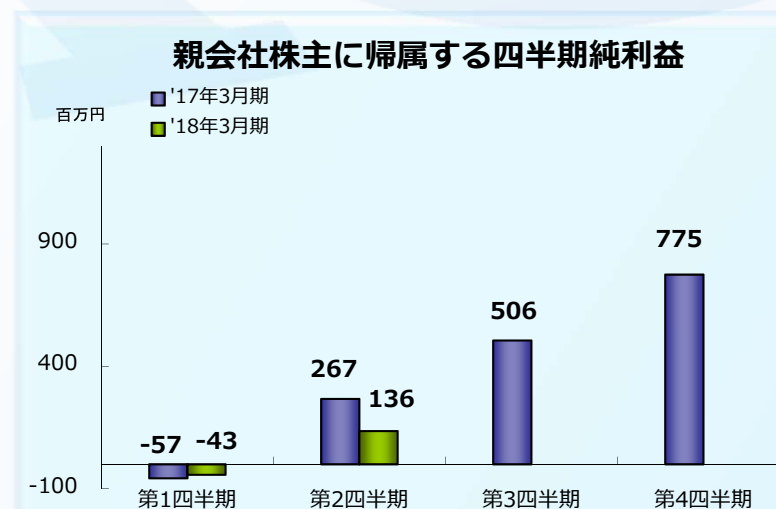
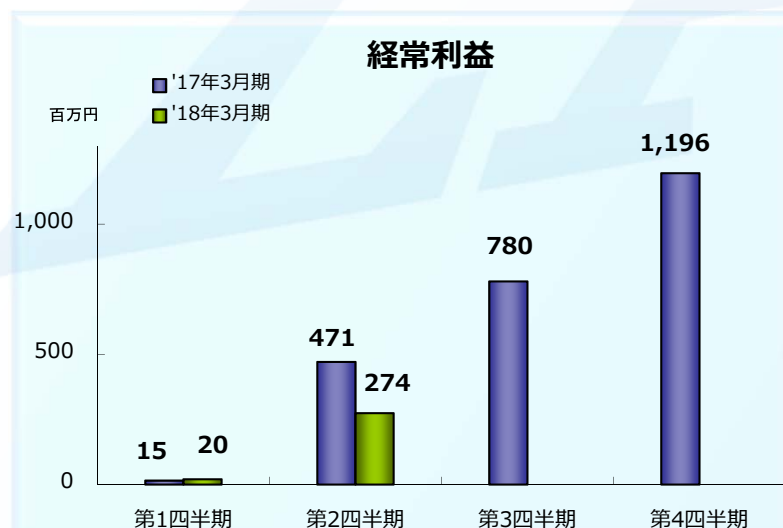
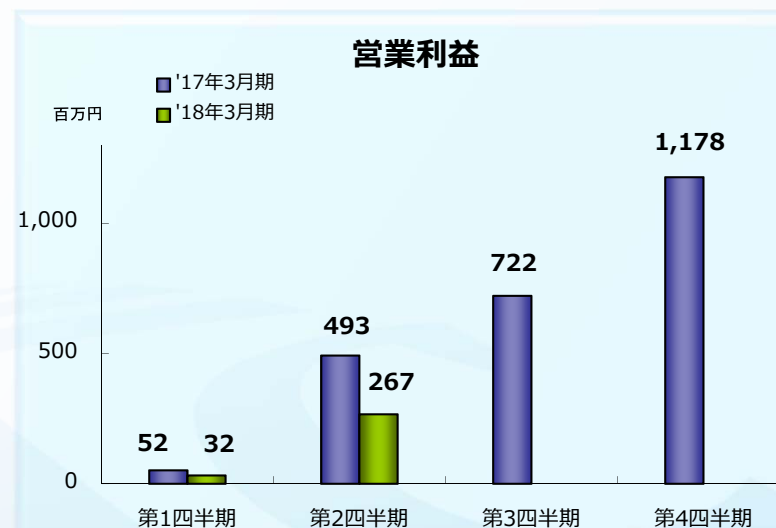
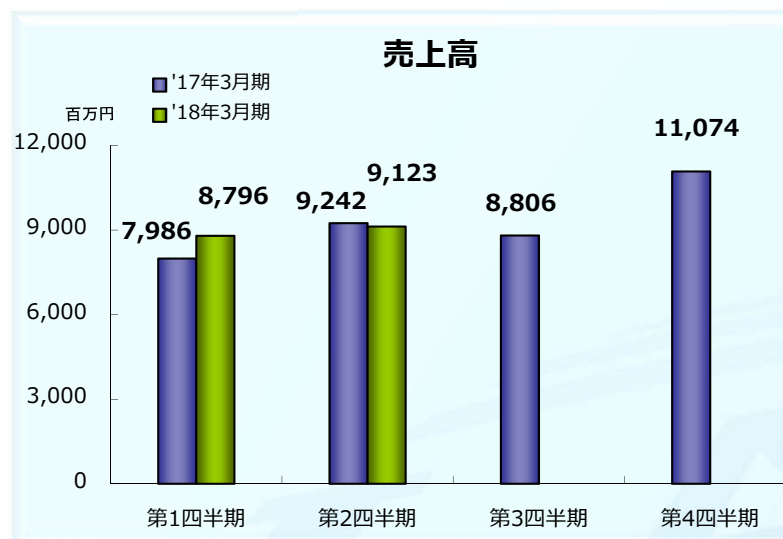
前年同期比



2018年3月期 連結業績（四半期・2Q累計）



前年同期比



2018年3月期 セグメント別業績（2Q累計）



前年同期比

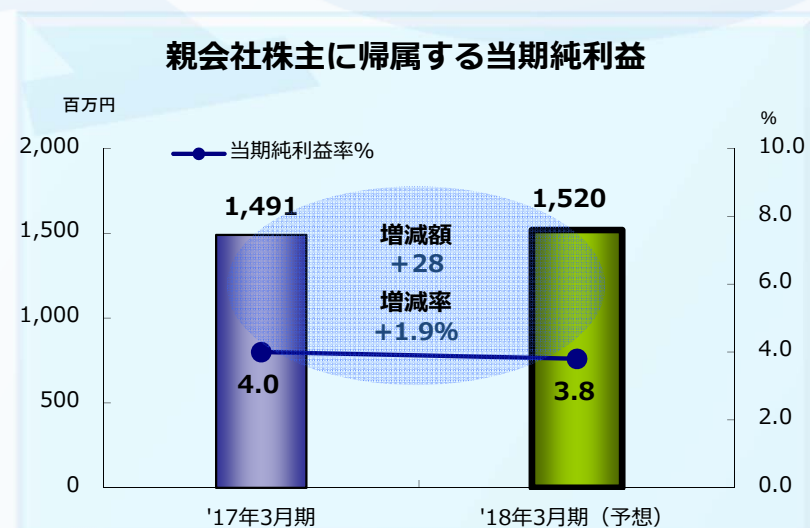
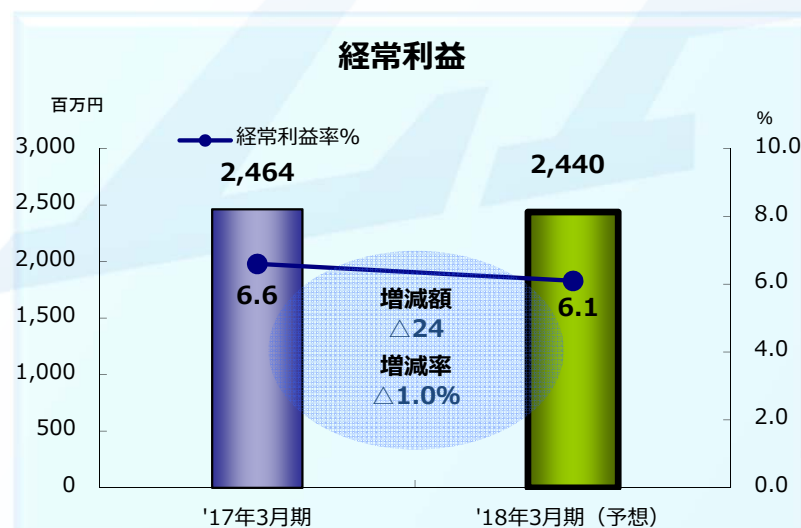
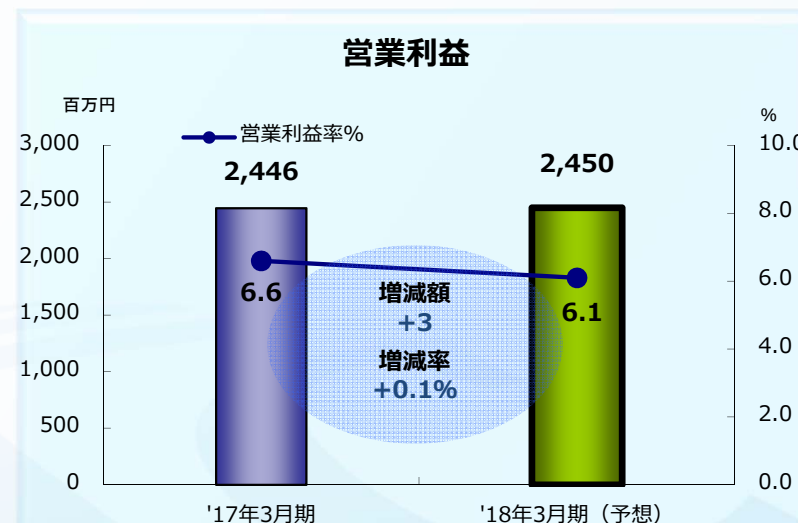
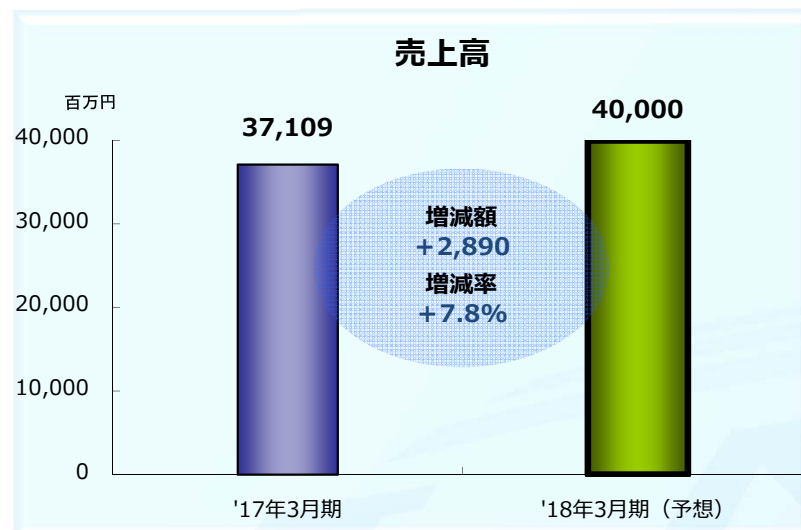
（百万円）

売上高	'17年3月期		'18年3月期		前期比	
	2Q累計実績	構成比%	2Q累計実績	構成比%	増減額	増減率%
セキュリティソリューションサービス（SSS）事業	4,586	26.6	5,410	30.2	+823	+18.0
セキュリティコンサルティングサービス	1,045	6.1	1,235	6.9	+189	+18.2
セキュリティ診断サービス	580	3.4	667	3.7	+87	+15.1
セキュリティ運用監視サービス	1,544	8.9	1,713	9.6	+169	+10.9
セキュリティ製品販売	912	5.3	1,173	6.5	+260	+28.5
セキュリティ保守サービス	504	2.9	620	3.5	+116	+23.1
システムインテグレーションサービス(SIS)事業	12,641	73.4	12,509	69.8	△132	△1.0
開発サービス	6,832	39.6	7,008	39.1	+175	+2.6
HW／SW販売	1,723	10.0	2,383	13.3	+660	+38.3
I T保守サービス	3,456	20.1	2,405	13.4	△1,051	△30.4
ソリューションサービス	628	3.7	711	4.0	+82	+13.1
合計	17,228	100.0	17,919	100.0	+691	+4.0

2018年3月期 連結業績予想（通期）



前期比



2018年3月期 セグメント別業績予想（通期）



サブセグメント別売上高

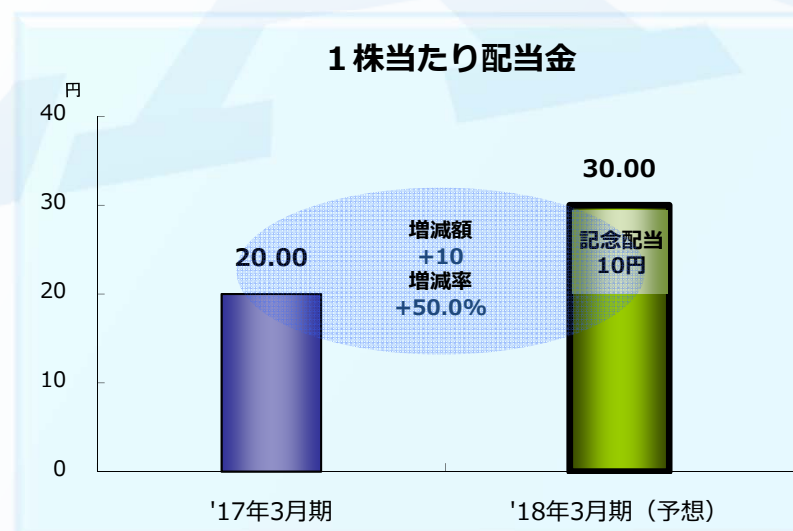
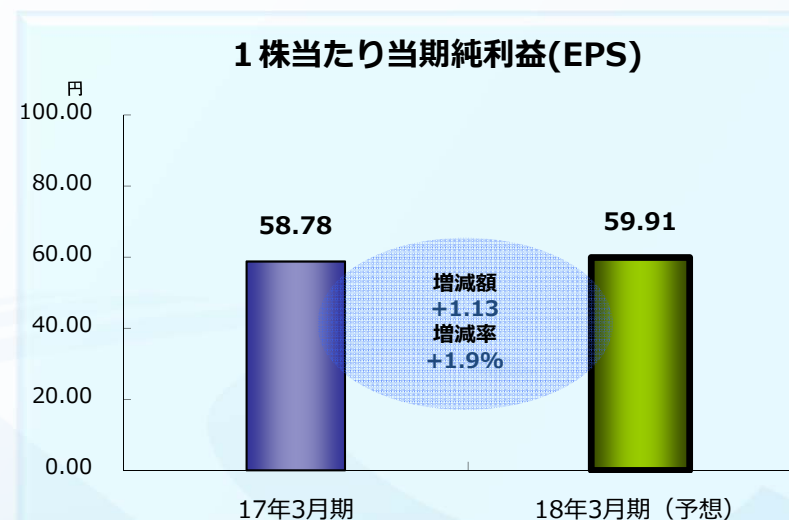
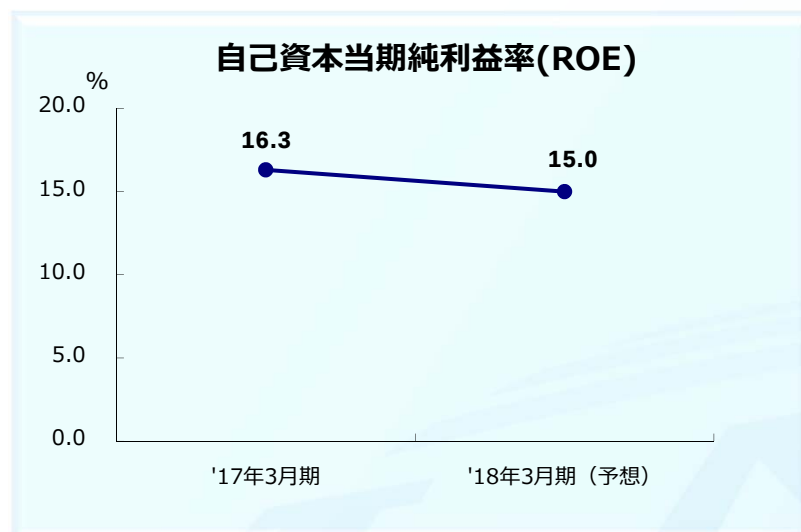
（百万円）

売上高	'17年3月期		'18年3月期		前期比	
	通期実績	構成比%	通期予想	構成比%	増減額	増減率%
セキュリティソリューションサービス（SSS）事業	11,783	31.8	15,000	37.5	3,216	27.3
セキュリティコンサルティングサービス	2,819	7.6	4,030	10.1	1,210	42.9
セキュリティ診断サービス	1,675	4.5	2,130	5.3	454	27.1
セキュリティ運用監視サービス	3,580	9.7	4,220	10.6	639	17.9
セキュリティ製品販売	2,637	7.1	3,270	8.2	632	24.0
セキュリティ保守サービス	1,070	2.9	1,350	3.3	279	26.1
システムインテグレーションサービス(SIS)事業	25,326	68.2	25,000	62.5	△326	△1.3
開発サービス	14,825	40.0	15,120	37.8	294	2.0
HW／SW販売	2,918	7.9	3,110	7.8	191	6.6
IT保守サービス	6,166	16.6	4,960	12.4	△1,206	△19.6
ソリューションサービス	1,415	3.7	1,810	4.5	394	27.9
合計	37,109	100.0	40,000	100.0	2,890	7.8

2018年3月期 連結業績予想 – 主な指標 –



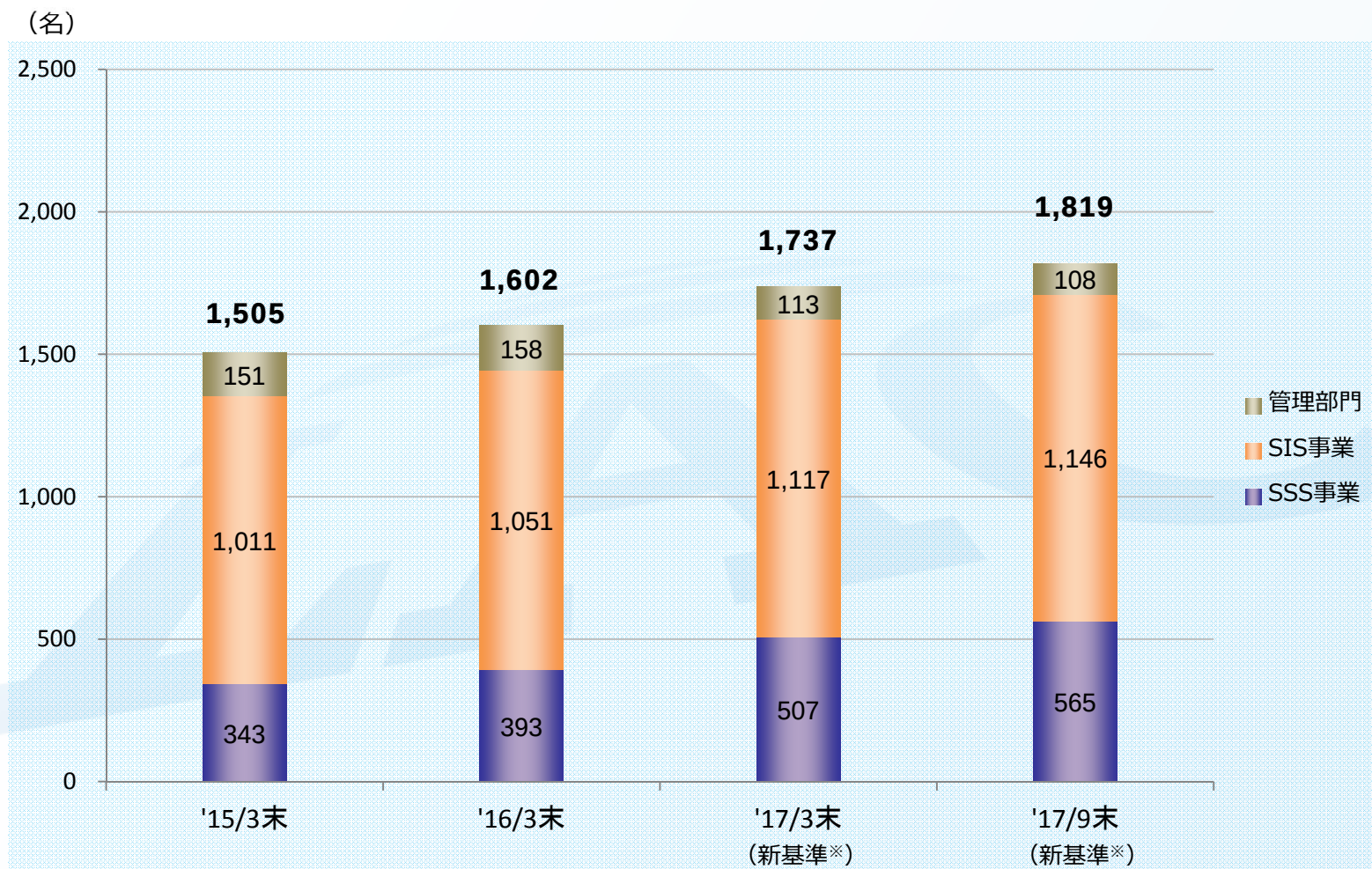
前期比



連結従業員数の推移



事業別



※ 当期より、定年再雇用の増加や契約の長期化などを鑑み、契約社員を含めた基準に変更しています。加えて、主に管理部門において、関連する業務に沿った事業区分に見直しています。
17年3月末の人員数は同基準により遡及して算出していますが、16年3月末以前については従来基準の人員数となっています。

主なニュースリリース



2017年4月～

10月	10/24	IoTセキュリティ市場に向けサイバートラスト社へ資本参加
9月	09/28	クラウド型WAFソリューションの期間限定割引キャンペーンを発表
	09/27	「企業の成長」と「社員の幸せ」の両立を支援する「働き方改革支援サービス」を提供
8月	08/31	中規模Webサイトのセキュリティ対策に最適なクラウド型WAFソリューションを発表
	08/02	2017年3月期 第1四半期決算発表
7月	07/21	今後の世界的イベントを見据え、セキュリティ対策の砦「JSOC」を7年ぶりに一新
	07/19	10月よりクラウドWAFに対する運用管理サービスの提供を開始
	07/18	グループ会社のプレスリリースに関するお知らせ（株式会社ジャパン・カレント） SNSの投稿写真から消費動向やトレンドを『見える化』 ～AIを活用したSNS画像解析サービスを実用化～
6月	06/23	マイクロソフトと、クラウド時代の新セキュリティ対策実現に向けた「ID-based Security イニシアティブ」を発足
	06/19	支配株主等に関する事項について
	06/14	ネットを経由したウイルスの侵入余地の有無を確認する無料自己診断サービス『自診くん』を公開
	06/13	KPMGコンサルティングと、サイバーセキュリティ経営を実践するためのポイントをまとめたホワイトペーパーを発行
	06/01	ラックの監視サービス、パロアルトネットワークスの次世代ファイアウォール新製品に最速で対応
5月	05/10	2017年3月期 通期決算発表、剰余金の配当に関するお知らせ、補欠監査役の選任に関するお知らせ
	05/09	和歌山大学と和歌山県警が進める危機管理演習のコンテンツ開発に参画
4月	04/18	2018年4月の新卒採用に向け特別技能選考会『即！西本面接』を実施
	04/10	F5ネットワークスジャパンと、暗号化通信全盛時代のセキュリティ監視に関する協業を開始

LAC
supports your **B**usiness

*We provide IT total solutions
based on advanced security technologies.*



- ※ 本資料は2017年11月現在の情報に基づいて作成しており、記載内容は予告なく変更される場合があります。
- ※ LAC、ラック、JSOC、サイバー救急センターは株式会社ラックの登録商標です。
- ※ その他記載されている会社名、製品名は一般に各社の商標または登録商標です。

株式会社ラック

〒102-0093 東京都千代田区平河町2-16-1
平河町森タワー

Tel 03-6757-0107 Fax 03-6757-0101

ir@lac.co.jp

www.lac.co.jp